

(様式3)

天童市除雪管理システム導入業務委託 企画提案作成要領

- ・審査委員が提案内容を評価しやすいよう、要求を実現するための提案、提案理由、適用範囲、課題の解決策等を具体的に記載すること。
- ・当公募の仕様書と企画提案書をもとに業務委託契約の仕様書を作成することから、提案者が確実に実現可能な範囲で企画提案書を作成すること。
- ・提出された企画提案書について、その記載内容等が不明瞭である場合は、追加資料等の提出を求める場合がある。
- ・提案内容の審査後でも提案内容の修正を求める場合がある。なお、提出後の企画提案書について、提案者側からの修正・追加に対する申し出は受け付けない。

<提案者によるプレゼンテーション>

提案書の内容について、提案者によるプレゼンテーションを行う。

<提案書の規格>

提案書は全てA4サイズとし、フォントサイズは11ポイントを標準とする。
また、ページ数の多寡は、評価対象としない。

1 業務体制について

- ① 業務管理者：本業務に配置予定の業務管理者について、過去5年以内に同様業務のシステム構築や運営に携わった実績を全て記入すること。また、本業務を遂行するにあたり有効となる資格を取得している場合は、取得している資格名を全て記載し、資格証等の写しを添付すること。
- ② 業務実績：一緒に提出する「技術提案の参加資格要件に係る申請書」にて提出済みであることから記載を省略できる。

2 システム構築について

- ① 除雪路線データ作成：機種別、除雪路線別等に除雪路線データを作成・登録するための作業手順や作成手法について具体的に記載すること。また、路線データ作成に必要な経費内訳についても記載すること。

3 運用支援について

- ① 障害時の対応：システム稼働後のシステム障害時における体制を記入すること。
- ② 平常時の対応：平時における運用や保守体制、問合せ体制を記入すること。

(様式3)

4 運用コストについて

年度別の運用コストについて以下のように提案することとし、見積り内訳については別途見積書を提出すること。

① 令和元年度（イニシャルコスト）

見積限度額の範囲内において、導入初年度のコストを見積ること。

② 令和2年度～5年度（ランニングコスト）

GPS 端末の賃借料を含む導入システムの運用コストを年度毎に見積ること。

5 稼働管理について

G P S 端末に記録した任意の位置情報を基に、日報作成や日報修正、実績管理及び稼働集計までの機能を一連で確認できるようプレゼンテーションを行う。システムのデモ環境において実際に操作しながら説明することを基本とするが、紙面での説明も可能とする。この場合、審査委員が評価できるように機能や画面表示が分かる資料を提出すること。

① GPS 端末の操作性・・・操作方法が分かる資料とすること。

② データの取込み機能・・・GPS 端末からクラウドサーバーへデータを取込む手法が分かる資料とすること。

③ 日報作成機能・・・クラウドサーバーへ取込んだ位置情報を基に日報を作成する手順が分かる資料とすること。

④ システムの視認性・・・代表的な機能の操作画面や地図表示画面が分かる資料とすること。

⑤ 実績確認機能・・・作成された日報の作業内容を精査できる機能が分かる資料とすること。

⑥ 稼働集計・・・作成された日報を基に機械区分や作業時間帯別に稼働時間を集計する機能が分かる資料とすること。

⑦ システム導入による効率化・・・システム導入により見込まれる効果を表示すること。

6 独自提案について

仕様書に記載されているシステム機能以外に、追加の費用が発生せず標準的にシステム機能として付属されており、冬期間の道路管理業務の効率化が図られるような独自機能があれば提案すること。